

子ども会でやって見ませんか

『子ども会の約束』

子ども会の約束

- 1 あいさつはていねいにします
- 2 自己紹介は上手に出来るようにします
- 3 授業や話し合いなどには真面目に取り組めます
- 4 弱いものをいじめることはしません
- 5 うそを言うことはしません
- 6 悪いことは絶対にしません
- 7 学校で言われたは守ります
- 8 子ども会はみんな仲良くします

今、小学校でも中学校でも「あいさつ」を一生懸命に教えています。このような、社会の基本的な生活習慣（しつけ・礼儀）は、社会生活上知っていないと、困ることがありますから、子ども会活動の中で教えて見ませんか。

◎子どもたちに、地域で、社会の基本的な生活習慣（しつけ・礼儀）を、教えるのは、子ども会活動の中で教えるのが一番適していると思います。各子ども会育成会で、『子ども会の約束』を実践して戴きませんか。

◎『子ども会の約束』原案は、私が考えたのですが、地元上愛子小学校小野寺校長先生・鶴谷教頭先生・仙台市子ども相談支援センター所長菊地先生に見て戴き、何回も書き直して作ったものです。

◎各子ども会育成会で実践する時、この案に、修正を加えることなども、宜しいですから、やれることから、実践してください。成功を祈ります。

各子ども会育成会で『子ども会の約束』を実践することを期待いたします。

子ども会の約束

一 あいさつはていねいにします

じこ しょうかい じょうず でき

二 自己紹介が上手に出来るようにします

じゅぎょう はなしあ

まじめ とりく

三 授業や話し合いなどには真面目に取り組
みます

よわ

四 弱いものをいじめることはしません

い

五 うそを言うことはしません

わる

ぜったい

六 悪いことは絶対にしません

がっこう い

まも

七 学校で言われたことは守ります

こ かい

なかよ

八 子ども会はみんなで仲良くします

子ども会育成会・研修資料

他山の石

よその山でからとれた粗末な石でも自分の宝石を磨くのに役に立つ・・・との意味

作成者 仙台市宮城子ども会育成会連合会
会長 阿達孝治
☎392-2379

子どもの自立を支える 親（大人）の態度12ヶ条

① ありのままの子どもを受け入れる。

子どもは大切にされると、生きる力を育みます。
かけがえのない、子どもの存在そのものを受け入れましょう。

② まず子どもをほめる

子どもは、ほめられ、認められることで自分の良さを見つけて、自信をもって成長することが出来ます。
余裕のある心で、子どもの良さをみつけ、そのことを言葉で、伝えましょう。

③ きちんと叱る

子どもの間違った行動を目にした時は、きちんとその場で叱りましょう。
子どもの心に強く訴えるとともに、ひるむことなく真剣に向かいあいましょう。
そして大人は、行動の奥にある意味の理解に努めましょう。

④ 生活習慣をしつける。

子ども時代は、社会のルールを覚え、社会の中で生きるための力を身につける大切な準備の時期です。
朝のあいさつや、きちんとした食事、家の手伝いなどを日常生活の中でしつけましょう。

⑤ 会話の習慣をつける

突然切れて暴力行為に及ぶ子どもの多くは、言葉で自分を表現できないもどかしさから暴力に走ります。
子どもの話かけには、必ず応じて会話しましょう。
喜怒哀楽など自分の心を言葉に表現できることは、人間関係の基本です。

⑥ 子どもの行動を暖かく見守る

子どもが一人で出来ることに先回りして手を出さないよう、大人は我慢をして行動の責任は子ども自身にとらせましょう。

⑦ 子どもの成長に応じてしつける

いつまでも、子ども扱いにすることは、子どもの信頼を失います。子どもの成長を認め、適切な言葉かけを行ない大人の力量を示しましょう。

⑧ 子どもの友達を大切に

子どもは、仲間の中で多くのことを学んで成長しています。子どもの友達に関心を持ち、わが子と同じようにはめ、叱り育みましょう。ときには、大人や親同士、連絡を取り合しましょう。

⑨ 大人同士の人間関係を大切に

子どもは親の姿を見て、批判をしながら成長します。夫婦や家族、まず大人同士がお互いに存在を尊重しあって生活しましょう。

⑩ 社会の出来事に関心を

社会の変化は、子どもに大きな影響をあたえます。大人自身が目を向け、真剣に生きている姿を子どもに見せましょう。

⑪ 問題に気付いたら素早く対応を

子どもは、つまづいたり、悩んだりしながら成長しています。そんなとき、放任や無関心ではなく、機会を逃がさず適切に対応し、子どもの成長を支えましょう。大人一人で悩まず、適切な機関に相談しましょう。

⑫ 地域社会を通じて子育て

大人は、「地域の子どもとして育てていこう」という気持ちで、子どもと、ともに地域活動に積極的に参加しましょう。

「子どもは親の行動の通りになる」と言われています。子どもの自立を支えるために、この資料をよく読んで、勉強しましょう。

◎この資料は青少年県民総ぐるみ運動で戴いた資料を写したものです。

